

ダイビング?!

幻想的な水中世界を夢見てダイビング...と思って潜ってみたら目の前に右の写真のような風景が広がっていたらどうですか？サンゴ礁の森は真っ白で、魚の群れのかわりにたくさんの巨大タワシのような物体...

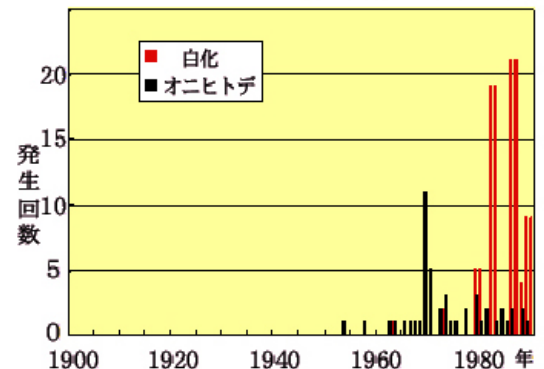
サンゴは世界中で死滅しています。考えられているサンゴ死滅の原因にはオニヒトデの大発生も考えられます。一番上の写真のタワシのような物体がオニヒトデです。オニヒトデは大きいものは体調 60cm を超し、サンゴを食します。(国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター,ND)大量発生の原因は明らかにはなっていませんが、土に含まれている肥料分の流出によるオニヒトデの幼生の餌となる植物性プランクトンの大量発生が原因と考えられているようです。(八重山環境ネットワーク,ND)この肥料分の流出はサンゴを衰退させる原因ともなります。(日本サンゴ礁学会,2001,6,22)



オニヒトデとサンゴ

(国際サンゴ礁研究・モニタリングセンター,ND)

その他の原因として考えられているものの一つに白化現象があります。サンゴの礁白化は海水温の上昇が原因だと考えられています。そしてこの海水温の上昇は地球温暖化によるものだという説があります。1997年から1998年にかけて全世界的に水温が上昇し、この高水温が原因となって大規模な白化現象が起こったと考えられています。地球温暖化のシミュレーションにより予想される今後の海水温の上昇と、過去にサンゴ礁の白化を引き起こした海水温をあわせて考えると、今後サンゴの白化の頻度はますます高くなり、そのうちに毎年白化するようになるのではないかと心配されています。(日本サンゴ礁学会,2001,6,22)



全世界で起きた白化現象とオニヒトデの大発生の回数

(日本サンゴ礁学会,2001,6,22)

減少したサンゴを再生する環境省の事業として、セラミック製の「保育ベッド」で2年間育てたサンゴの赤ちゃん(稚サンゴ)の移植作業が2月2日沖縄で始まりました。従来の珊瑚を折って挿し木のような増やす移植と違いサンゴを傷めない方法での移植です。しかし、安心してはいけません。このサンゴは40cm 成長するのに6年かかるのです。そしてまだ地球温暖化は進んでいるのです。こんなにきれいなサンゴ礁の減少をこれ以上進めないためにも地球温暖化に貢献するのはもうやめたいですね。電気をこまめに消すだけでサンゴが守られるかもしれません！



沖縄の珊瑚礁 (うちな〜ぐちフェスタ,ND)

ところでサンゴ礁ってサンゴ礁の中に住むサンゴ虫が作っているって知っていました？